

AD-5625


防水デジタル温度計

取扱説明書 保証書付

ご注意

- この取扱説明書は、株式会社エー・アンド・デイの書面による許可なく、複製・改変・翻訳を行うことはできません。本書の内容の一部、または全部の無断転載は禁止されています。
- この取扱説明書の記載事項および製品の仕様は、改良のため予告なしに変更する場合があります。
- 本書の内容については、万全を期して作成しておりますが、お気づきの点がございましたらご連絡ください。
- 運用した結果の影響については、前項にかかわらず責任を負いかねますので御了承ください。

1WMPD4002927A

保証書	
この製品が、取扱説明書にもとづく通常のお取り扱いにおいて、万一保証期間内に故障が生じた場合は、保証期間内に限り無償にて修理・調整をさせていただきます。	
品名	防水デジタル温度計
型名	AD-5625
お客様 お名前	様
ご住所	□□□-□□□□
ご購入日	
ご購入店	(ご購入店名を必ずご記入ください。)
保証期間	ご購入日より1年間
	
本社 〒170-0013 東京都豊島区東池袋 3-23-14 (ダイハツ・ニッセイ池袋ビル5F) TEL. 03-5391-6126 FAX. 03-5391-6129	

1. はじめに


このたびは、AD-5625 防水デジタル温度計をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本製品をより効果的にご利用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、保証書も兼ねておりますので、お読み頂いた後も大切に保管してください。

2. 安全にお使いいただくために

本書には、あなたや他の人への危害を未然に防ぎ、お買い上げいただいた製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

警告表示の意味

取扱説明書および製品には、誤った取り扱いによる事故を未然に防ぐため、次のようなマーク表示をしています。マークの意味は次の通りです。

	この表記は、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的傷害の発生が想定される内容を示します。
---	---

この機器を操作するときは、下記の点に注意してください。

注意

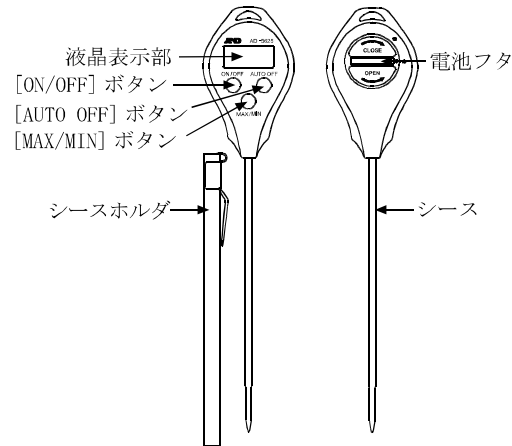
- ・修理
ケースを開けての修理は、サービスマン以外行わないでください。保証の対象外になるばかりか機器を損傷及び機能を失う恐れがあります。
- ・機器の異常
機器の異常が認められた場合には、速やかに使用をやめ、「故障」であることを示す貼紙を機器につけるか、あるいは誤って使用されることのない場所に移動してください。そのまま使用を続けることは大変危険です。なお修理に関しては、お買い上げいただいた店、または弊社にお問い合わせください。

3. 取り扱い上の注意

- 高温 (50°C以上) または低温 (0°C以下) の温度を測定した後、プローブはすぐには安全な温度にはなりませんので、常温に戻るまでは、手等に触れないように取り扱ってください。火傷や凍傷の恐れがあります。
- プローブのシース部 (金属部分) は、+260°Cまでの使用に耐えますが、表示部 (プラスチック部) の耐熱温度は 60°Cです。高温を測定する場合には、表示部を高温にさらさないでください。変形や破損する場合があります。
- 本製品は手で持って測定してください。固定した

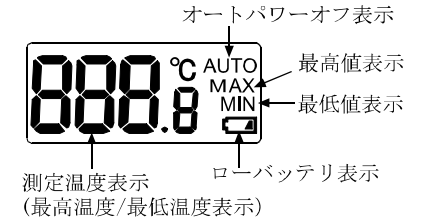
- り刺したままご使用にならないでください。
- シースの先端は尖っており、人や物に刺さる危険があります。持ち運ぶときや保管するときには、シースホルダに入れてください。
- 強い衝撃や振動、電氣的ショックを与えないでください。故障の原因になります。
- 長時間直射日光を受ける場所や、密閉された車内、ストーブなどの暖房器具の近くではご使用にならないでください。本製品の動作温度範囲は 0~40°Cです。この温度範囲を超えて使用した場合は故障の原因になります。
- 急激な温度変化のある所、高温、多湿やホコリの多い所での使用は避けてください。
- 本製品は防水構造になっておりますが、長時間水に濡れるような場所や水中に設置をしないでください。
- 本製品の防水性能は JIS C 0920 の保護等級 7 級に準拠し、常温で水深 1m の静水において 30 分間防水性能を保持します。
- 電池容量の少ない電池を入れたときや使用中に電池容量が少なくなってくると、ボタンを押しても、動作しなかったり、正常な表示ができないなどの現象が出る場合があります。このような場合、「5. 電池の交換方法」の手順で電池を交換してください。
- 強い磁場や電界のある場所 (テレビや IH 調理器具、電子レンジなど) では、機器に影響を与える恐れがあります。そのような場所でのご使用は避けてください。
- 危険防止のため、引火性のガスがある場所でのご使用は避けてください。

4. 各部の名称



材質：本体、電池フタ：ABS
 ボタン：ABS
 表示部：PC
 シース：SUS304
 シースホルダ：PC
 シースホルダ金具：鉄 (ニッケルメッキ)


表示



エラー表示

L _o	表示範囲の下限を超えているときや、温度センサや内部回路の異常のときに表示されます。
H _i	表示範囲の上限を超えているときや、温度センサや内部回路の異常のときに表示されます。

5. 電池の交換方法

ご購入時、本体に電池は入っていません。以下の手順で電池を正しく入れてください。また表示の右下に「」が表示された場合は、以下の手順で電池を交換してください。※電池は、お近くのコンビニエンスストア、スーパーマーケット、ホームセンター、電器店でお求められます。※本体が濡れている場合は、水気を十分拭き取ってから電池を交換してください。本体内部に水が入ると故障の原因になります。

電池の交換方法

- ① 本体裏面の電池フタを、コインを使って反時計回り (左回り) に回して取り外します。
- ② 古い電池を取り出します。
- ③ 新しい CR2032 コイン型電池を+側を上に入れてみます。
- ④ 電池フタを元に戻します。このとき、下図のように、電池フタのマークとケースのマークが合う位置で押し込んでから、コインを使って時計回り (右回り) に回して、下側のマークの位置までしっかり取り付けてください。電池フタがきちんと取り付けられていないと、内部に水が入り故障の原因になります。



注意

電池使用上の注意

- ・付属の電池はモニター用ですので、電池寿命が短い場合があります。
- ・本製品を長時間ご使用にならない場合は、電池を取り外して保管してください。
- ・電池は必ず指定のもの(CR2032 コイン型電池 1個)をご使用ください。
- ・電池は極性を間違えないようにセットしてください。電池を逆に入れると正常に動作しないばかりか、故障の原因になります。
- ・破裂や液漏れの恐れがありますので、充電、ショート、分解、火中への投入はしないでください。
- ・電池は幼児の手の届かないところに置いてください。万一飲み込んだ場合には、直ちに医師と相談してください。
- ・環境保全のため、使用済電池は、市町村の条例に基づいて処理するようお願いいたします。

6. 操作方法

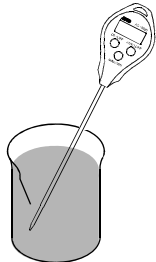
温度計は必ず手に持ってご使用ください。固定してお使いにはならないでください。

温度の測定方法

- ① [ON/OFF]ボタンを押して、電源を入れます。
- ② シースにシースホルダが付けられている場合、シースホルダを外します。
- ③ 測定するものに合わせて、次のように測定します。

液体の場合

センサ部を測定したい所に浸します。湯気などがある場合は、表示部に湯気が掛からないようにしてください。湯気により破損する場合があります。



半固形物の場合

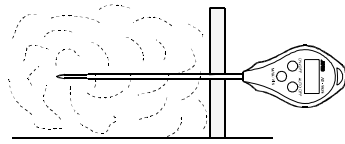
センサ部を測定したい深さまで突き刺します。測定物が固い場合、無理に刺そうとすると、シースが破損しますので、センサが内部に入るような工夫が必要です。



気体の場合

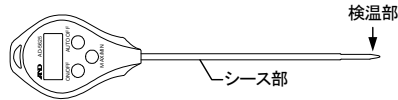
センサ部を測定したい所に置き、表示が安定するまでしばらく待ちます。湯気など的高温雰囲気の場合には、表示部を高温から守るため、遮蔽物などをご使用ください。

気体 遮蔽物



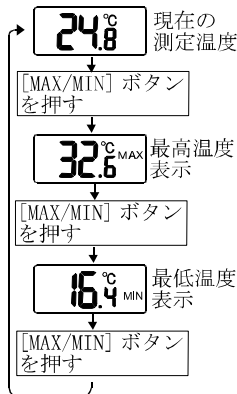
注意

温度を検知する部分は、シース部の先端です。破損防止のため、シース部以外の部分を測定対象の高温や低温にさらさないように注意してください。



最高/最低温度メモリの使用方法

本器は、電池を入れてから(もしくはメモリをリセットしてから)の最高温度、最低温度を自動でメモリすることができます。



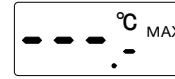
最高温度や最低温度を表示しているときに、約30秒間未操作だと、自動で現在の測定温度に戻ります。測定中の最高温度と最低温度を調べる場合、測定前に下記の「最高/最低温度メモリのリセット方法」を参照し、メモリを一旦リセットする必要があります。

注意

電池を外すと、メモリされていた最高/最低温度はリセットされます。

最高/最低温度メモリのリセット方法

最高/最低温度のメモリは、以下の方法でリセットすることができます。
[MAX/MIN]ボタンを押して、最高温度か最低温度を表示させた状態で、[MAX/MIN]ボタンを2秒以上長押しすると、表示がバー表示になり、メモリされていた最高/最低温度が同時にリセットされ、新たに最高/最低温度メモリが始まります。



オートパワーオフ機能と電源オフについて

① オートパワーオフ機能

本器には、オートパワーオフ機能があります。電池を入れたときは、オートパワーオフ機能は無効になっています。オートパワーオフ機能を有効にするには、[AUTO OFF]ボタンを1回押してください。表示の右上に「AUTO」と表示され、オートパワーオフ機能が有効になります。有効になると、約5分間ボタン操作が無いと自動で電源が切れます。オートパワーオフ機能を無効にするには、もう一度[AUTO OFF]ボタンを押してください。表示の右上の「AUTO」が消えて、オートパワーオフ機能が無効になります。



② 電源オフ

すぐに電源オフにしたいときには、[ON/OFF]ボタンを押してください。

シースホルダの使い方

シースホルダは、AD-5625を持ち運ぶときなどにシースに入れてお使いください。測定する際には、必ずシースホルダを外してください。高温や低温を測定後は、シースホルダの変形や破損の恐れがあるため、シースの温度が常温に戻ってからシースホルダを入れてください。

7. 日常のお手入れ

検温部が汚れていると、正確な測定をすることができないため、綺麗な状態でお使いください。本体が汚れた場合は、こすらずに軽く水洗いしてください。汚れがひどい場合は、スポンジなどに中性洗剤を含ませて軽く拭き取ってください。シンナー、ベンジン類の揮発性溶剤、または研磨剤などは使用しないでください。

8. 仕様

センサ	: サーミスタ
温度測定範囲	: -40.0°C~+260.0°C
表示分解能	: 0.1°C
測定精度	: ±1.0°C(-9.9~59.9°C) ±2.0°C(-19.9~10.0°C, 60.0~99.9°C) ±3.0°C(-29.9~20.0°C, 100.0~199.9°C) ±4.0°C(-40.0~30.0°C, 200.0~260.0°C)
表示更新間隔	: 1秒毎
防水レベル	: JIS IPX7(水深1mにて30分間耐水、常温の静水)
電源	: CR2032×1個
電池寿命	: 約1年(1日1時間使用の場合)
動作温湿度	: 0~40°C, 75%RH以下 (結露しないこと)(シース部を除く)
保存温湿度	: 0~50°C, 75%RH以下 (結露しないこと)
シース部寸法	: Φ2.8mm(先端Φ2.2mm、長さ20mm)、約120mm
本体寸法	: 40(W)×187(H)×17(D)mm(突起部含まず)
本体質量	: 約27g(電池、シースホルダ含む)
標準付属品	: 取扱説明書、シースホルダ、電池(モニター用)

保証規定

万が一、本製品を用いたことにより損害が生じた場合の補償は本製品の購入代金の範囲とさせていただきます。また、次のような場合には保証期間内でも有償修理になります。

1. 誤ったご使用または取扱いによる故障または損傷。
2. 保管上の不備によるもの、及びご使用者の責に帰すと認められる故障または損傷。
3. 不適切な修理改造及び分解、その他の手入れによる故障または損傷。
4. 火災、地震、異常気象、指定外の電源使用およびその他の天災地変や衝撃などによる故障または損傷。
5. 保証書のご提示がない場合。
6. 保証書にご購入日、保証期間、ご購入店名などの記載の不備あるいは字句を書き換えられた場合。
7. ご使用後の外装面の傷、破損、外装部品、付属品の交換。
8. 保証書の再発行はいたしませんので大切に保管してください。

※お買い上げ店または弊社営業所にご持参いただくに際しての諸費用は、お客様がご負担願います。

製品に関するお問い合わせはお客様相談センターへ

受付時間: 9:00~12:00, 13:00~17:00
(日・祝日、年末年始、弊社休業日を除く)
通話料無料 0120-514-019
〒364-8585 埼玉県北本市朝日 1-243
株式会社エー・アンド・デイ FE課
2014年5月21日現在